

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 月 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		防災行政無線運用(運営)事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連										
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務企画部	課長名	後藤一男							
	施策	1	危機管理・防災対策の推進			所属課	総務課	担当者名	栗木清智							
	基本事業	1	災害の未然防止対策			所属班	交通防災班	(内線)	1223							
予算科目	会計	1	款	9	項	1	目	4	事業連番	10016	法令根拠	災害対策基本法	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (<input type="checkbox"/> 年度)		S36		年度)								

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細、期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	電気料、電波利用料等の支払、県防災無線の維持管理、研修会への参加 昭和60年頃の防災行政無線の整備に伴い、適切な環境維持と緊急時に即時対応できる管理が必要。 今後、平成23年度(予定)以降にデジタル化への移行。
【業務の流れ】	電気料、電波利用料等の支払、県防災無線の維持管理、研修会への参加
【主な予算費目】	需用費(光熱水費)、役務費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	・市民から、正確な伝達に支障をきたす障害がある場合、その内容。(うるさい、聞こえない、存在意義等) ・県より、県所有にある防災無線について、移設の要望がある。(若原区 1基、1基は20年度で対応済み)

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 手段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO)	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
電気料、電波利用料等の支払 県防災無線の維持管理 無線技講習会への参加	電気料、電波利用料等の支払 県防災無線の維持管理 無線技講習会への参加
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標	(単位)
⇒ ア 保守点検委託数	件
	イ 改修工事件数
	件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位)
防災行政無線局および移動系無線機	⇒ ア 防災行政無線局
	⇒ イ 移動系無線局
	局
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位)
常に使用できる状態を維持できる	⇒ ア 不具合やトラブルの発生件数
	⇒ イ 不具合やトラブルの対応率
	件
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア	件	2	2	2	2	2	2	1
	イ	件	16	16	10		10	10	10
⑤ 対象指標	ア	局	105	106	106	106	106	106	110
	イ	局	87	88	88	88	88	88	70
⑥ 成果指標	ア	件	23	25	25		25	25	25
	イ	件	100	100	100	100	100	100	100
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	1,921	1,938	1,864		1,864	1,864
	(A) 事業費計	千円	1,921	1,938	1,864	0	1,864	1,864	1,864
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人	4	4	4	5	5	5	5
	延べ業務時間	時間	80	80	80	80	80	80	80
	(B)人件費計	千円	318	320	318	318	318	318	318
トータルコスト(A)+(B)		千円	2,239	2,258	2,182	318	2,182	2,182	2,182

総トータルコスト
 全体計画
 ~ 年度

(期間限定複数年度のみ記載)

事務事業名	防災行政無線運用(運営)事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	----------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部(SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

電気料、電波利用料等の支払、県防災無線の維持管理、無線技師講習会への参加

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>設備の老朽化を踏まえ、デジタル化に移行するにあたっての検討を要す。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 業者、地域と連携を密にし、維持管理に努める。 防災行政無線維持管理事業と、統合を図る。</p>																							